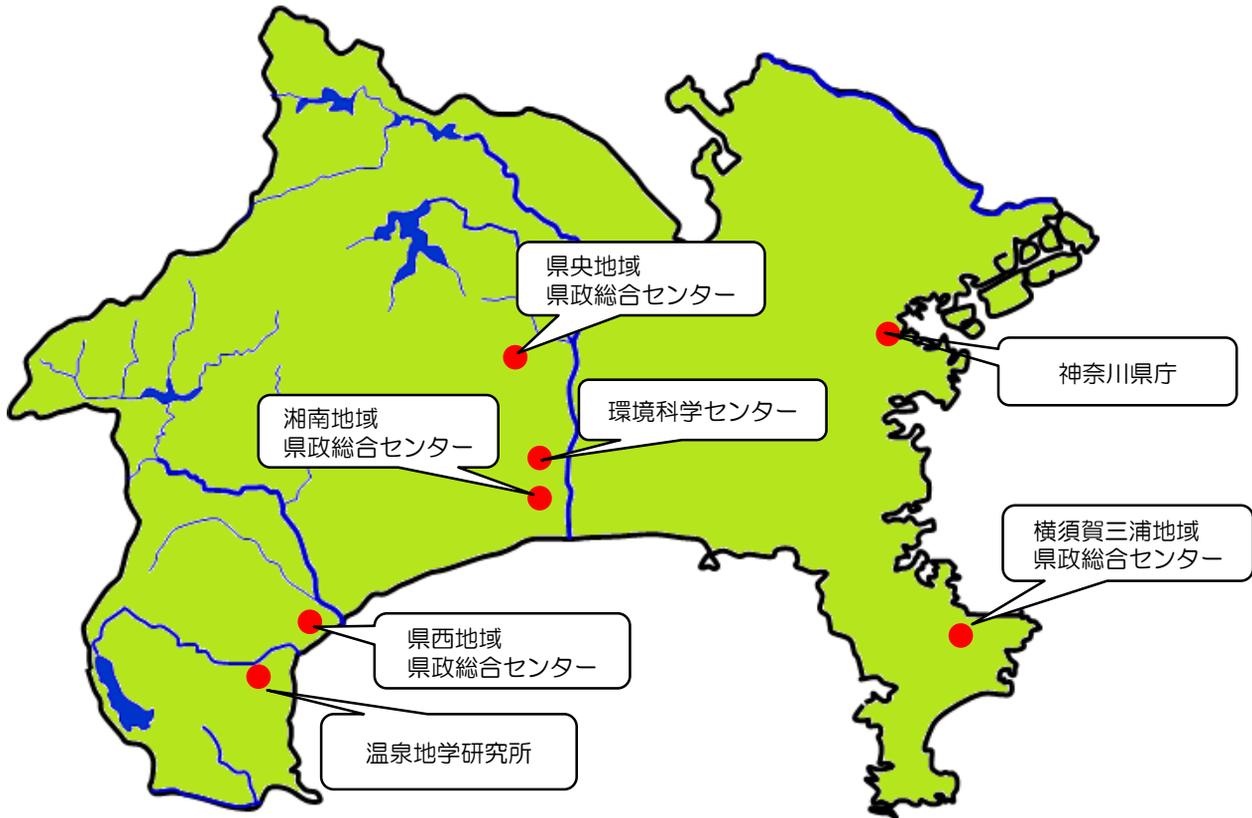




あなたに伝えたい！ 神奈川県庁 環境技術職員の魅力



【主な配属先】

<本庁> (神奈川県庁)

環境農政局環境部 環境計画課、大気水質課、資源循環推進課
くらし安全防災局防災部 工業保安課

<出先>

横須賀三浦地域県政総合センター環境部 (横須賀合同庁舎内)
県中央地域県政総合センター環境部 (厚木合同庁舎内)
湘南地域県政総合センター環境部 (平塚合同庁舎内)
県西地域県政総合センター環境部 (小田原合同庁舎内)
環境科学センター (平塚市)
温泉地学研究所 (小田原市)

【採用に関する情報】

神奈川県職員採用ホームページ

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/s3u/saiyou/index.html>

環境計画課（本庁）

＜担当している主な仕事＞

- 環境影響評価法、条例に基づく業務
- 環境影響評価条例の見直し検討
- 環境影響評価に係る審査指導

平成20年度入庁
環境影響審査グループ
諸富和久 主任技師

＜これまでに経験した所属＞

- ・県央地域県政総合センター環境調整課
 - ・廃棄物指導課（現：資源循環推進課）横須賀駐在事務所
 - ・県央地域県政総合センター環境保全課
- ⇒現所属

ある1日のスケジュール

- 7:50 登庁
 - 8:00 メール・資料チェック
 - 10:00 条例見直しに係る打合せ
 - 11:00 審査会の委員発言概要作成
 - 12:00 昼食、休憩
 - 13:00 事業者との打合せ
 - 14:00 報告書作成
 - 15:00 環境アセスメント図書の審査
 - 16:45 退庁
- （時差出勤のため30分早出）



先輩職員からのメッセージ

☆神奈川の良い環境を保全・創造しましょう！

私の職場では、事業者が実施する大規模な土地の形状の変更、工作物の建設等の事業が環境に及ぼす影響について、住民、学識経験者など様々な立場からの意見を聴きながら審査をします。高度な専門知識とコミュニケーション能力が求められますが、神奈川の良い環境の保全と創造に資するという目的があり、とてもやりがいがある仕事です。皆さん是非、環境技術職員として一緒に働きましょう！

また、私には2歳と0歳の子供がいますが、県では子育てをする職員に優しい、子の看護休暇、拡大時差出勤、在宅テレワーク等の多様な制度がありますので、男性でも父親として子育てと仕事を両立できることも大きな魅力です。

◇環境影響評価審査会



◇ごみ処理施設建設予定地の現地調査



大気水質課（本庁）

<担当している主な仕事>

- 水質測定計画の作成
- ダイオキシン類・化学物質調査計画の作成
- 水質立入検査計画の作成、とりまとめ
- 環境省からの調査（水質関係）対応
- 普及啓発の事務（共同イベント運営等）

平成28年度入庁
水環境グループ
黒澤のりあ 技師

<これまでに経験した所属>

- ・県央地域県政総合センター環境保全課
- ⇒現所属

ある1日のスケジュール

- 8:20 登庁
- 8:30 メールチェック
1日の業務予定の確認
- 9:00 水質測定計画（河川・湖沼・海域のモニタリング）の作成にあたり、
庁内関係課と内容調整
- 12:00 昼食、休憩
- 13:00 水質関連の会議へ出席し、国や市の職員と意見交換
- 15:00 環境省より依頼された調査について
県庁他機関や市の結果をとりまとめて回答を作成
- 17:30 退庁



先輩職員からのメッセージ

☆‘環境保全’を軸に幅広い業務ができる職場です！

私は、水質や土壌の環境法令・条例を扱うグループに所属しています。理工系の大学院卒業後に一度民間企業に就職していますが、自分が慣れ親しんだ場所で環境保全に関わる仕事がしたいと思い、県職員（環境技術職員）に転職しました。現在の業務は、国からの調査照会、県庁内の他機関からの法解釈に関する相談、法に基づく水質測定計画の作成及び結果の記者発表など非常に多岐に渡っています。わからないことがあればグループ員に相談できつつも、担当者が主体的に取り組める環境にあるため、やりがいを感じながら取り組んでいます。神奈川県は3つの政令指定都市をかかえる大きな県であり、そのような環境でスケールの大きな仕事に取り組める点が魅力と考えます。環境というキーワードに興味があり、自分の専攻にとらわれず仕事がしてみたい！という方がいらっしゃいましたら進路の一つとしてぜひ検討してみてください。

◇河川水質調査



◇夏休み多摩川教室



資源循環推進課（本庁）

<担当している主な仕事>

- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく業務
- 県廃棄物の不適正処理の防止等に関する条例に基づく業務
- 各種リサイクル法に基づく業務

平成19年度入庁
指導グループ
池田佳世 主査

<これまでに経験した所属>

- ・工業保安課
 - ・環境科学センター
 - ・横須賀三浦地域県政総合センター環境課
- ⇒現所属

ある1日のスケジュール

- 8:20 登庁
- 8:30 メール・担当案件チェック
グループミーティング
- 9:00 会議の準備（会場手配・日程調整・資料作成等）照会処理
電話対応
- 12:00 昼食、休憩
- 13:00 相談処理
セミナーの開催準備（企画・資料作成・内部調整等）
電話対応
- 17:30 退庁



先輩職員からのメッセージ

☆神奈川県環境技術職員として働いてみませんか！

私の所属では、廃棄物の排出を抑制し、適正処理を確保するため、事業者への助言・指導に関する計画を策定するほか、各種事業の企画・調整等を行っています。

これらの業務を行うにあたっては、廃棄物や環境全般に関する専門性のほか、幅広い分野の知識を習得し、様々な関係者と議論を重ねていくことが必要ですが、その中で、自らの立場で何ができるかを考えていくことにやりがいを感じています。

◇不法投棄現場



◇産業廃棄物収集運搬車両の路上検査



工業保安課（本庁）

＜担当している主な仕事＞

- 高圧ガス及びLPガスの許認可・指導
- 高圧ガス及びLPガス業界団体との緊急措置訓練の運営
- 県内高圧ガス関係事故の調査・指導・取りまとめ

平成28年度入庁
高圧ガスグループ
菊池麻希子 技師

＜これまでに経験した所属＞
⇒現所属（新規採用）

ある1日のスケジュール

- 8：15 登庁
- 8：30 グループミーティング
- 9：00 工場Aへ高圧ガス設備の検査
- 11：30 検査書類の確認、起案
- 12：00 昼食、休憩
- 13：00 工場Bからの申請書類受付
- 15：00 高圧ガス許認可書類の審査起案
- 16：00 高圧ガス事故の取りまとめ
- 17：30 退庁
- 18：20 保育園にお迎え
- 18：45 帰宅



先輩職員からのメッセージ

☆県の安全を守る仕事です！

私は、LPガスなどの高圧ガスを安全に使ってもらうための保安指導を主に担当しています。

タンクの工事や水素スタンドの設置の相談等、技術的な知識を求められる場面が多くあり、日々勉強しています。

一方、子育てなどの私生活を大切に考える考えが浸透しており、気負いなく育児と仕事を両立できる仕事環境であることも大きな魅力です。今までに得た知識を地域に役立てたい、仕事も生活も充実させたい方にぜひ希望して頂ければと思います。

◇業界団体との高圧ガス訓練



◇高圧ガスタンクローリーの検査



地域県政総合センター（出先機関）

<担当している主な仕事>

- 公害関係法令（大気、水質、土壌など）に基づく許認可、指導
- フロン排出抑制法の審査、施行、指導
- 河川への油流出などの環境汚染事案への対応
- 公害防止に係る事業者への立入検査業務

平成30年度入庁

県央地域県政総合センター環境保全課
二宮良太 技師

<これまでに経験した所属>

⇒現所属（新規採用）

ある1日のスケジュール

- 8:00 登庁
- 8:30 グループミーティング
メールチェック
公害関係の許認可書類の審査
起案
- 11:00 来客者対応（申請書・届出書の提出）
- 12:00 昼食、休憩
- 13:00 事業所への立入検査業務
- 17:15 退庁



先輩職員からのメッセージ

☆法律で環境を守る仕事してみませんか？

皆さんは、「NO_x(窒素酸化物)」、「フロン」、「アスベスト(石綿)」などの単語をご存知でしょうか。多くの化学物質は私たちの生活をより豊かにしてくれるものですが、その一方、管理や処理の方法が不適切であると公害の発生や環境汚染の原因になります。私が所属する環境保全課では、公害の発生や環境破壊を防止するため、大気、水、土壌など環境全般に係る公害防止業務を担当しています。神奈川県に入庁する前、私は化学メーカーに勤めており研究開発業務を担当していました。現在の業務は、法令に基づく許認可業務であるため、法律の内容を理解するには苦勞しますが、その反面、学びも多い点がやりがいだと感じています。環境保全に興味のある方、環境法令に興味のある方は、神奈川県環境技術職員に挑戦してください！

◇水質事故現場にて油を吸着するマットを設置



◇アスベスト除去工事現場の立入検査



環境科学センター（出先機関）

＜担当している主な仕事＞

- 工場・事業場の排水立入検査
- アスベスト除去作業現場周辺のアスベスト環境調査
- PM2.5の成分分析

平成27年度入庁
調査研究部
朝倉 純 技師

＜これまでに経験した所属＞
⇒現所属（新規採用）

ある1日のスケジュール

- 8:20 登庁
- 8:30 公用車で現場へ
- 9:30 現場での試料採取開始
- 12:00 現場周辺で昼食
- 13:30 現場での試料採取終了
- 14:30 職場へ戻り試料の顕微鏡分析
- 17:00 分析結果について地域県政総合センターへ電話報告
- 17:15 退庁



先輩職員からのメッセージ

☆環境分析のエキスパートを目指しませんか！

私は主に大気中のアスベスト濃度調査、排水中の重金属分析等を担当しており、その分析結果は事業者等への指導にも用いられます。ほかにはPM2.5の成分分析なども行っています。

入庁前未経験のものが多く、日々勉強しながら分析法習熟に努めてきました。責任は重大ですが、人の健康や環境を守るやりがいがある仕事です。このような環境行政に係る仕事に興味を持たれた方はぜひ環境技術職員を目指していただけたらと思います。

◇アスベスト調査(サンプリング装置の設置)



環境科学センター外観

◇PM2.5成分分析(水溶性有機炭素成分)



県内大気情報を集中監視

温泉地学研究所（出先機関）

<担当している主な仕事>

- 温泉の依頼分析
- 大涌谷周辺での火山ガスの採取・分析
- 出前講座（温泉・火山）

平成26年度入庁
研究課
十河孝夫 技師

<これまでに経験した所属>
・環境科学センター
⇒現所属

ある1日のスケジュール

- 8:30 登庁、現地調査の準備
- 9:00 公用車で大涌谷へ
- 9:30 火山ガス調査開始
- 12:00 調査終了・現場周辺で昼食
- 13:30 帰庁・持ち帰った試料の分析
- 15:30 分析結果のまとめ・共同研究先（公的機関、大学等）とメールで打ち合わせ
- 17:15 退庁



先輩職員からのメッセージ

☆神奈川県で化学の知識を生かした研究をしてみませんか！

これまでのページ見て、いかがだったでしょうか？。公務員といっても事務作業や来客対応ばかりでなく、現地調査等外で行う仕事も多くあります。

温泉地学研究所はこの現地調査のほか分析、研究に特化した機関であり、「法律に基づく〇〇」といった業務はほとんどありません。その代わりに、自然の恵み（温泉）や脅威（火山活動）に対する調査、研究を行い、県民の健康や安全、安心に貢献しています。大学（院）は卒業したけれどもう少し研究をやってみたい、学生時とは異なるテーマで研究をやってみたいという方、神奈川県環境技術職員を目指してみたいはいかがでしょうか？

◇温泉の依頼分析（採水の様子）
温泉水の温度は最高95℃。あつい



◇子供向け講座
（温泉鑑定入門）
のようす

◇大涌谷での火山ガス調査（最高160℃。超あつい）



分析の様子

